

# 集落の健康診断

御来屋3区



供が少くなり舟曳きなどの行事ができなくなるのではという心配の声があがりました。

これから何回か行えば、区内の問題解決に向かって、一致団結出来るようになると思いました。』と感想を述べられました。

区長坂本さんは…

「これから自主防災組織をつくるにあたって、区内の共通認識ができた気がします。次の話し合いのステップにしたいと思います。また、まだ共通認識をはかっていく必要があります。3区のこれからの課題です。」と思いを語られました。



▲御来屋3区の課題を、それぞれが思いつくままに付箋に書き出します。

まちづくり推進員 薩摩さんは…



▲「課題・問題」を班ごとに発表し合い、共通認識していきます。

参加者からは…

「私は、今まで行政におまかせの考えが強かったですが、今回参加して考える機会を与えていただき、各々の暮らし・立場からいろいろな問題・意見が出て、まちづくりに対しての意識が高まりました。これからも機会があれば参加し、時代・地域に合ったまちづくりを考えみたいと思います。』と頂きました。

あなたの集落も「集落の健康診断」しませんか?

◆問い合わせ先

2月6日に、御来屋漁村センターで御来屋3区の「集落の健康診断」が行われました。5班に分けてワークショップ（話し合い）を行いました。最初に「誇り・自慢すること」について、参加者とまつているという意見が多く出されました。また、周辺に店や海があり、生活環境的にも恵まれているという意見も出されました。では「5年後10年後はどうなるか？」を皆で考えたところ、子

ワークショップは常会とは違い、皆それぞれ気軽に意見が出し合える雰囲気があり、初めは戸惑いながらも時間が経つにつれ、たくさんの意見が出るようになりました。今回は、具体的な問題の解決とまではいきませんでしたが、こ

企画情報課

☎ 0859-54-5202